

様式1 人口、建物、避難所等の施設、災害危険性の評価

●住所名称

Table with 3 columns: Address, Building Count, etc. Rows include 神道寺, 神道寺1~3丁目, 神道寺南1・2丁目, 小張木1~3丁目, 桜木町, 女池1~8丁目, 女池神明1~3丁目, 女池東1丁目, 女池南1~3丁目, 和合町1~3丁目.

●位置図



●地区内の避難所・津波避難ビルなど

Table listing evacuation facilities within the district. Columns: Facility Name, Height (m), Floors, Evacuation Status (Earthquake, Tsunami, Flood, Landslide). Includes 女池小学校, 新潟江南高等学校, 鳥屋野中学校.

●施設・団体

Table listing facilities and organizations. Rows include 市役所・区役所等, 警察・消防, 消防団, 水防倉庫, 一時避難場所, 広域避難場所, 主利な用要施設配設慮者 (Childcare, Elderly, Disabled).

●地区外の避難所・津波避難ビルなど

Table listing evacuation facilities outside the district. Columns: Facility Name, Height (m), Floors, Evacuation Status. Includes 上山小学校, 上山中学校, 上所小学校, 紫竹山小学校, 北越高等学校(体育館), 南地区センター, おもと園, 老人保健施設 にいがた園.

●人口

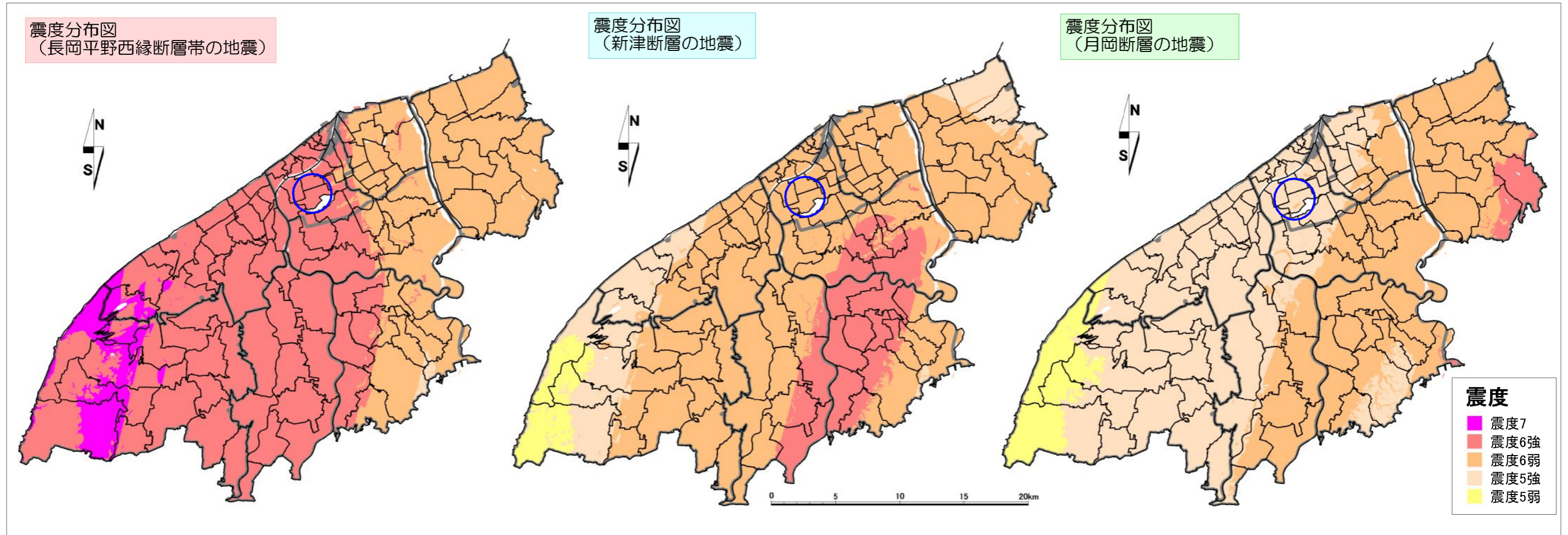
Table showing population statistics: Total population, age groups (0-4, 5-14, 15-74, 75+), 65+ population, households, population density, etc. Includes a pie chart showing age distribution.

●建物関連指標

Table showing building-related indicators: Total building count, construction year (before/after S55/S56), wood/non-wood construction, etc. Includes a pie chart showing construction year distribution.

●災害危険性の評価

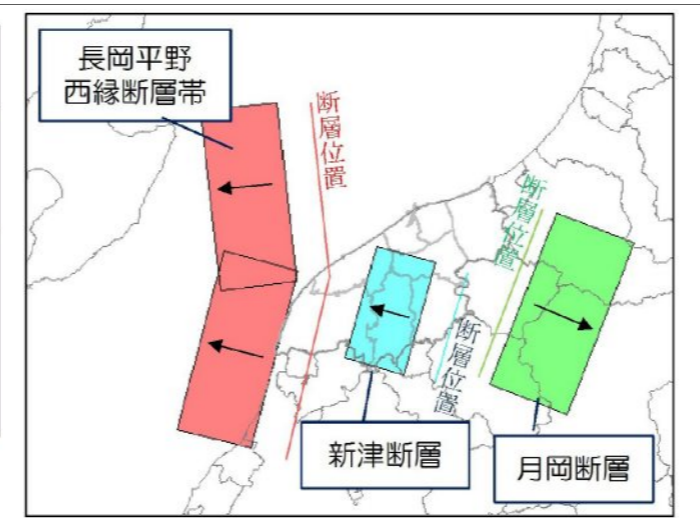
Table evaluating disaster risk for Earthquake, Tsunami, and Landslide. Describes the soft ground conditions and flood risks in the area.



	長岡平野 西縁断層帯	新津断層	月岡断層
地震の規模: モーメント マグニチュード	7.46 (気象庁マグニチュード 7.9に相当)	6.45 (気象庁マグニチュード 6.7に相当)	6.76 (気象庁マグニチュード 7.1に相当)
(参考※)	平均活動間隔 約 1,200 年~3,700 年 断層の活動性 3m/千年程度	明確な活動性は明らか になっていない。 月岡断層より、活動性 は低いと考えられる。	平均活動間隔 7,500 年以上 断層の活動性 0.4m/千年程度

※(参考) 国の地震調査研究推進本部の活断層帯の長期評価(算定基準日:平成 27 年 1 月 1 日)及び東京大学地震研究所 佐藤比呂志教授の助言を参考として記載しています。
【地震発生確率について(地震調査研究推進本部資料より)】
過去の地震活動の時期や発生間隔は、幅を持って推定せざるを得ない場合が多いため、地震発生確率は不確定さを含んでいます。また、新たな知見が得られた場合には、地震発生確率は変わることがあります。

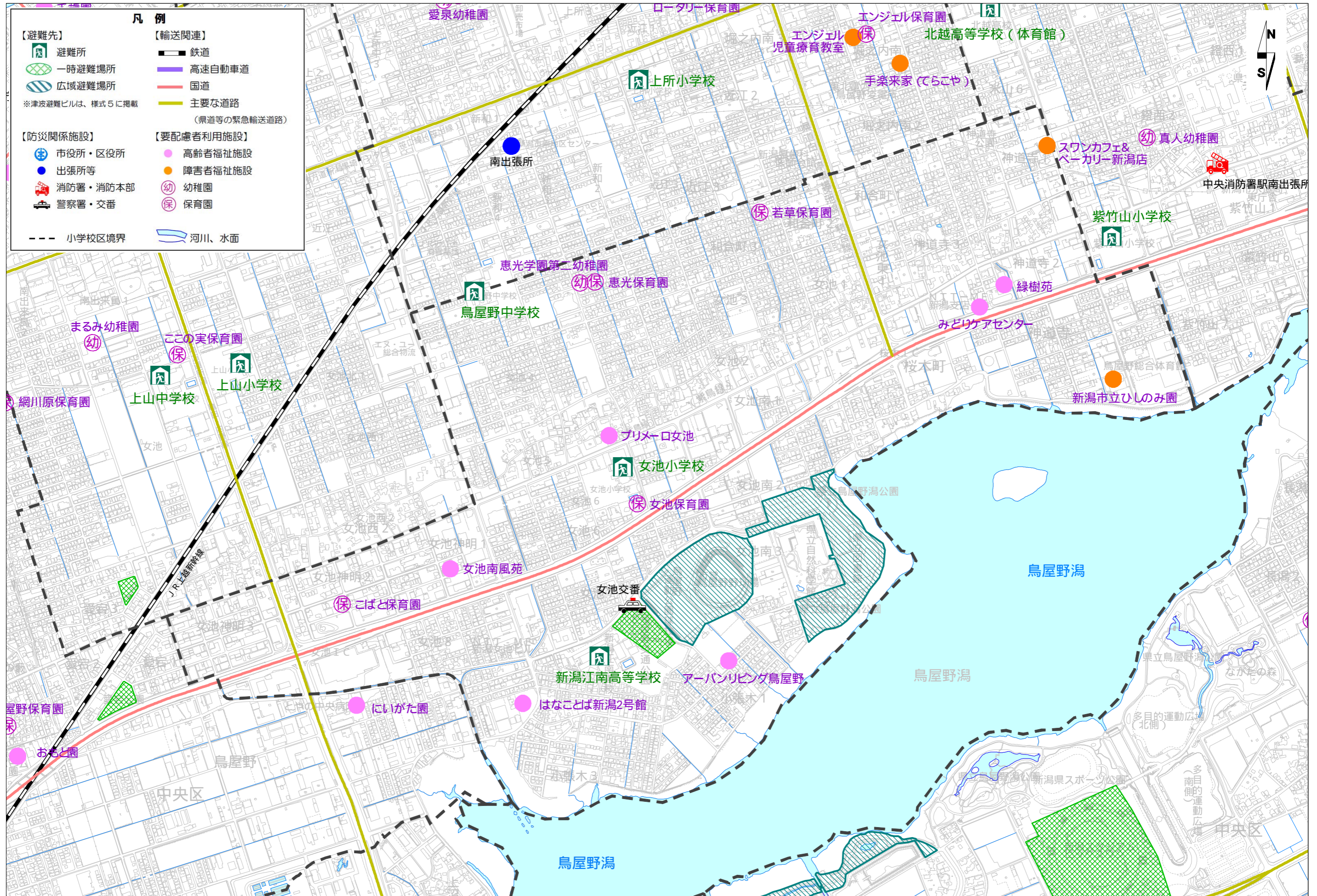
<<モーメントマグニチュードと気象庁マグニチュード>>
モーメントマグニチュードは、地震で岩盤が動いた面積等をもとに計算するため、計測に時間を要しますが、エネルギーの規模を正確に測定することができます。これに対して、気象庁マグニチュードは、地震計で計測される波の振幅から計算しており、迅速に発表することができます。



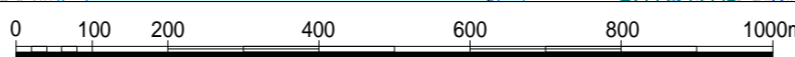
← は、断層の傾きを示しています。

様式3 防災地図

女池小学校区



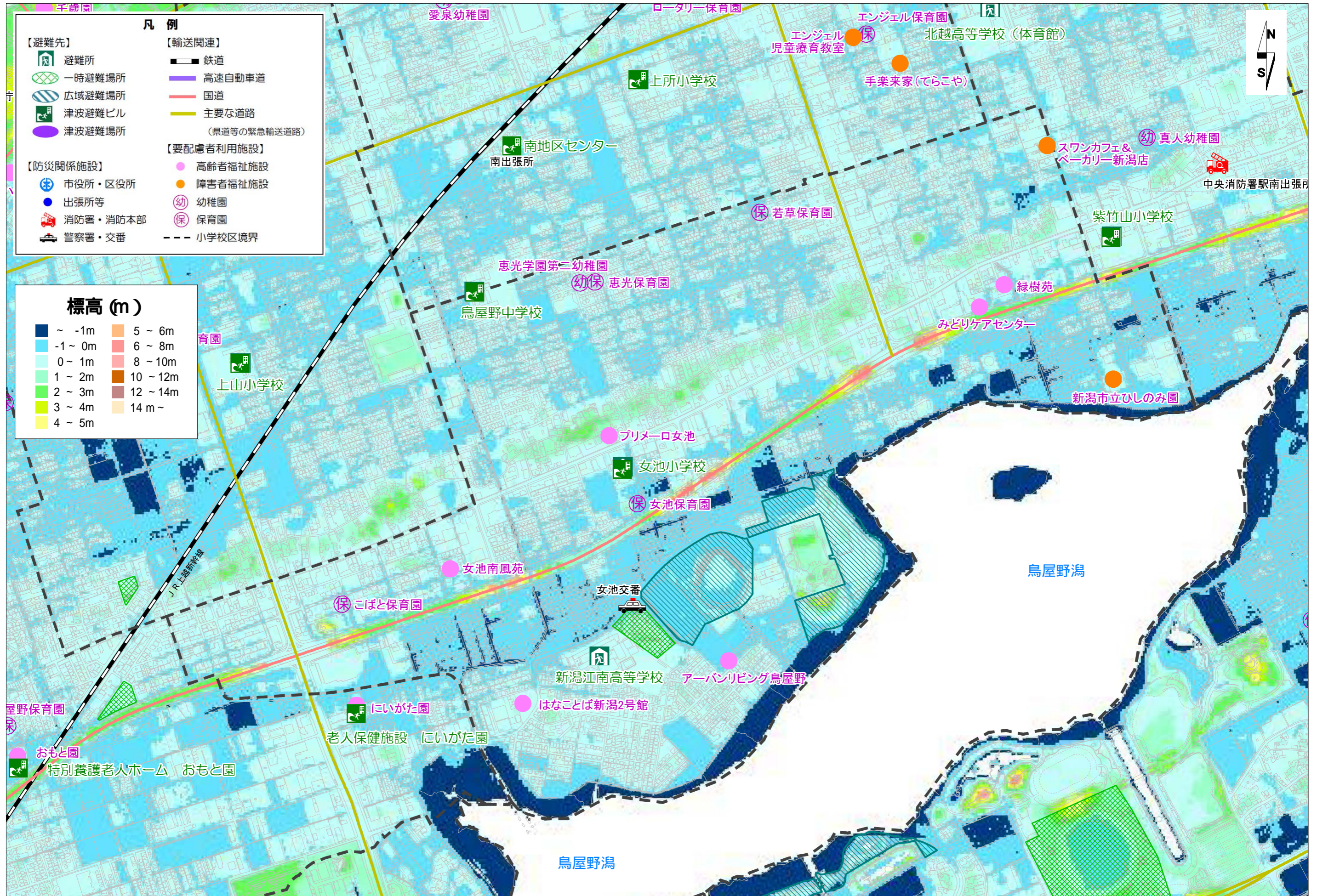
[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)



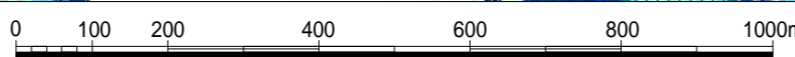


様式5 標高分布図

女池小学校区

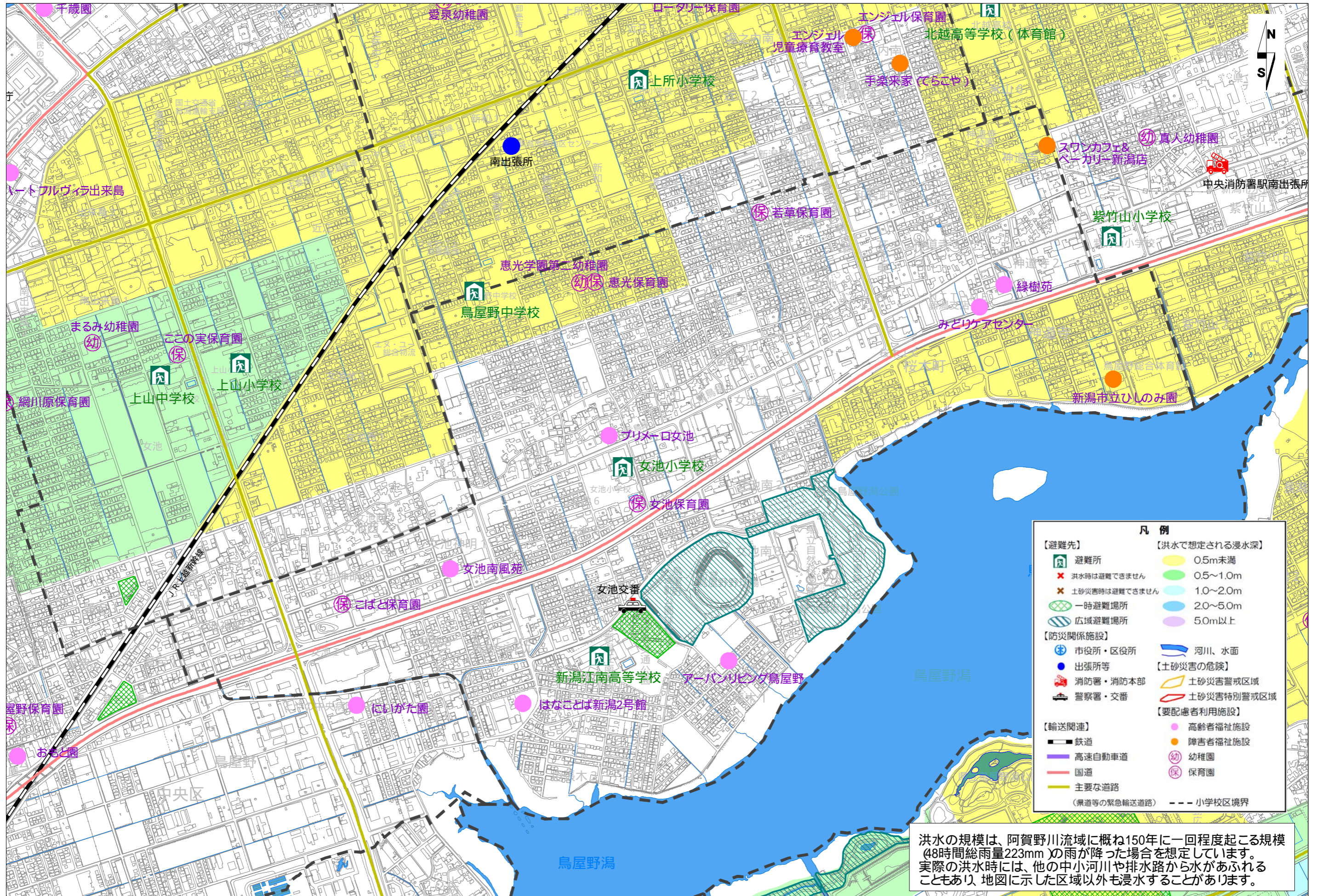


[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図 (平成20年, 平成25年, 平成26年)
5mメッシュDEM (国土地理院, 平成25年)



様式6-1 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（阿賀野川）

女池小学校区



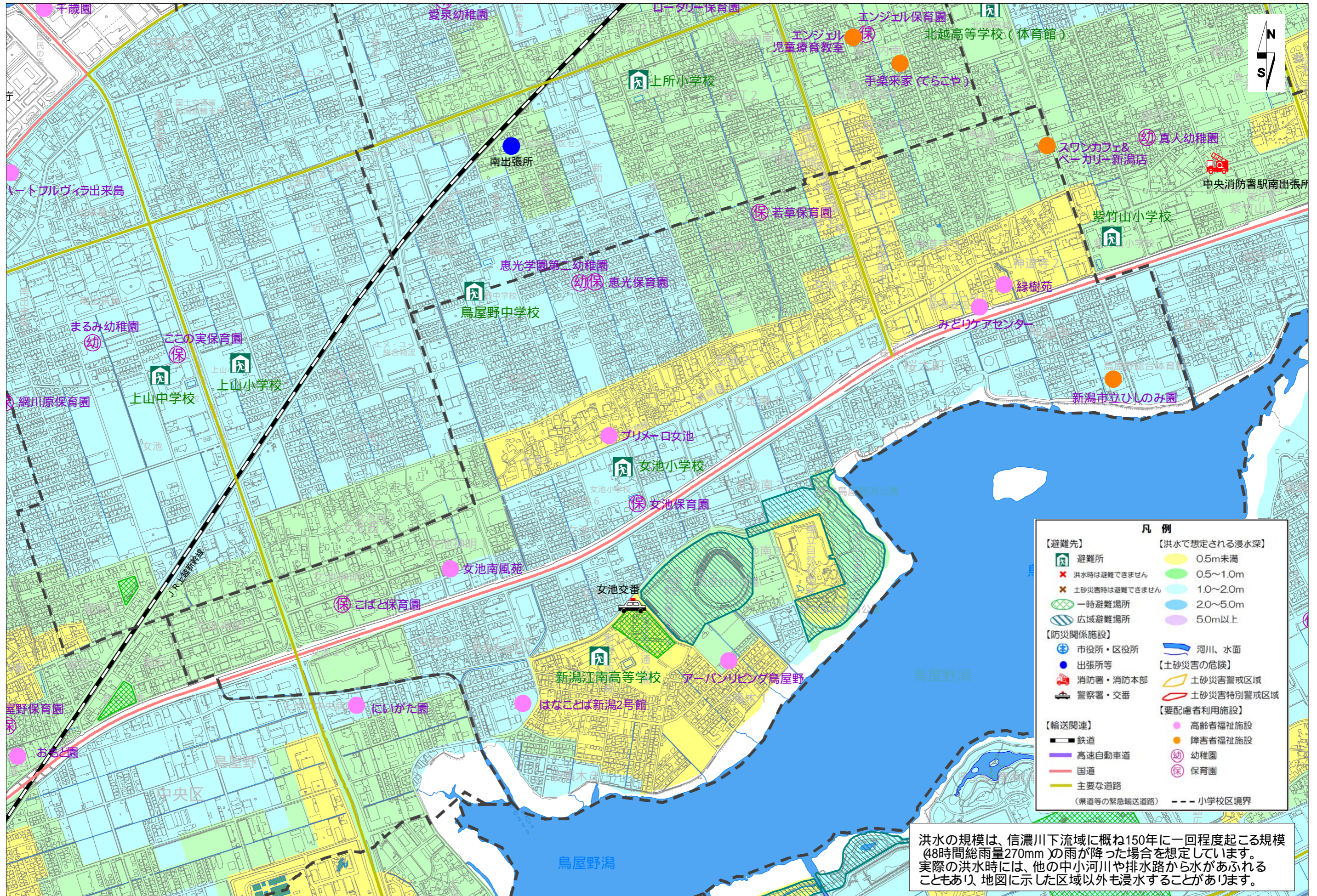
洪水の規模は、阿賀野川流域に概ね150年に一回程度起こる規模（48時間総雨量223mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年，平成25年，平成26年）
阿賀野川浸水想定区域（国土交通省，平成14年1月31日）



様式6-2 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（信濃川下流）

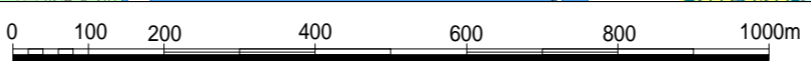
女池小学校区



凡例	
【避難先】	【洪水で想定される浸水深】
避難所	0.5m未満
洪水時は避難できません	0.5~1.0m
土砂災害時は避難できません	1.0~2.0m
一時避難場所	2.0~5.0m
広域避難場所	5.0m以上
【防災関係施設】	河川、水面
市役所・区役所	【土砂災害の危険】
出張所等	土砂災害警戒区域
消防署・消防本部	土砂災害特別警戒区域
警察署・交番	【要配慮者利用施設】
【輸送関連】	高齢者福祉施設
鉄道	障害者福祉施設
高速自動車道	幼稚園
国道	保育園
主要な道路	（県道等の緊急輸送道路）
	--- 小学校区境界

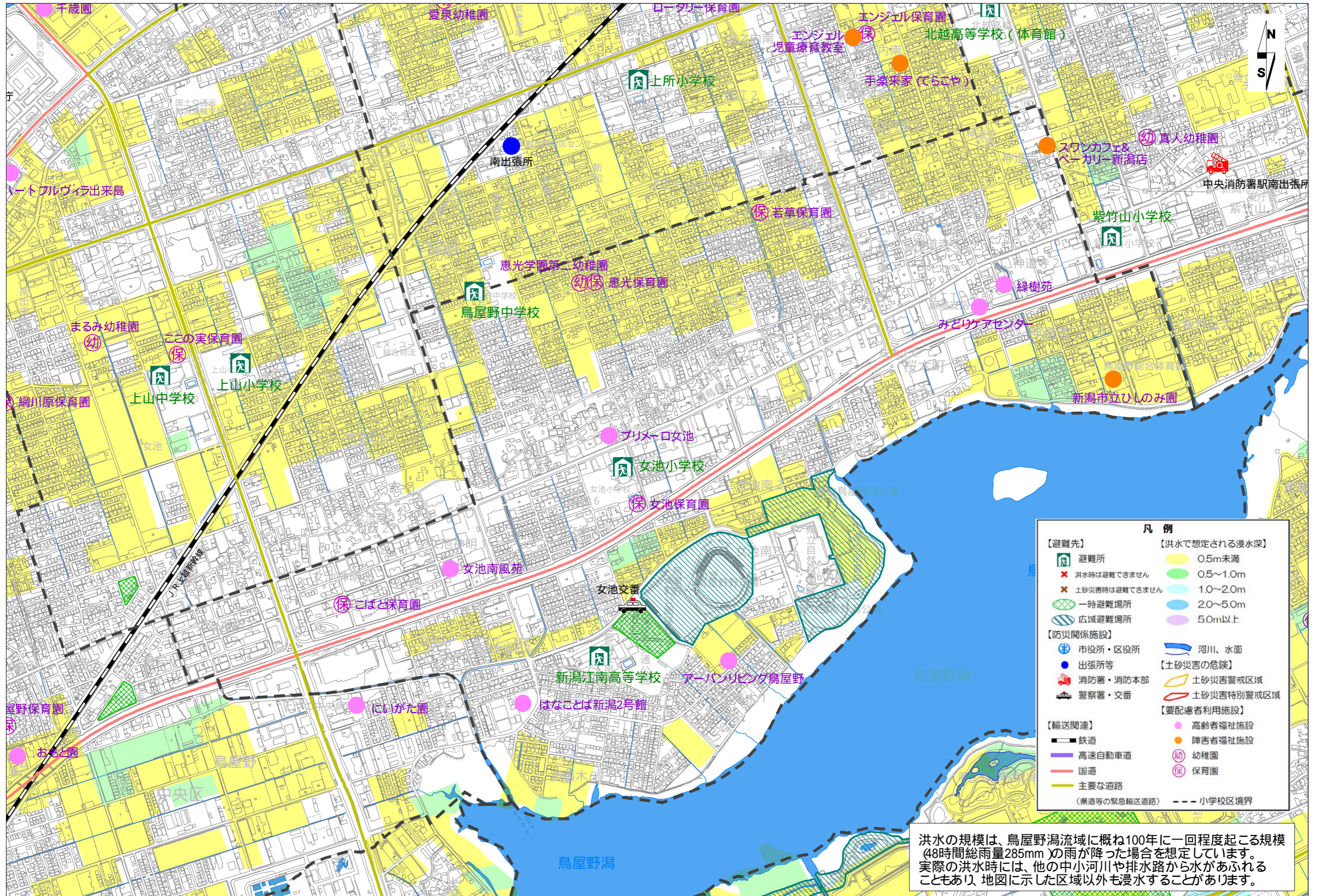
洪水の規模は、信濃川下流域に概ね150年に一回程度起こる規模（48時間総雨量270mm）の雨が降った場合を想定しています。実際の洪水時には、他の中小河川や排水路から水があふれることもあり、地図に示した区域以外も浸水することがあります。

【出典】 基盤の地図 新潟市国土基本図（平成20年、平成25年、平成26年）
信濃川下流浸水想定区域（国土交通省、平成14年4月30日）



様式6-3 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（栗ノ木川上流・鳥屋野潟・鳥屋野潟放水路）

女池小学校区

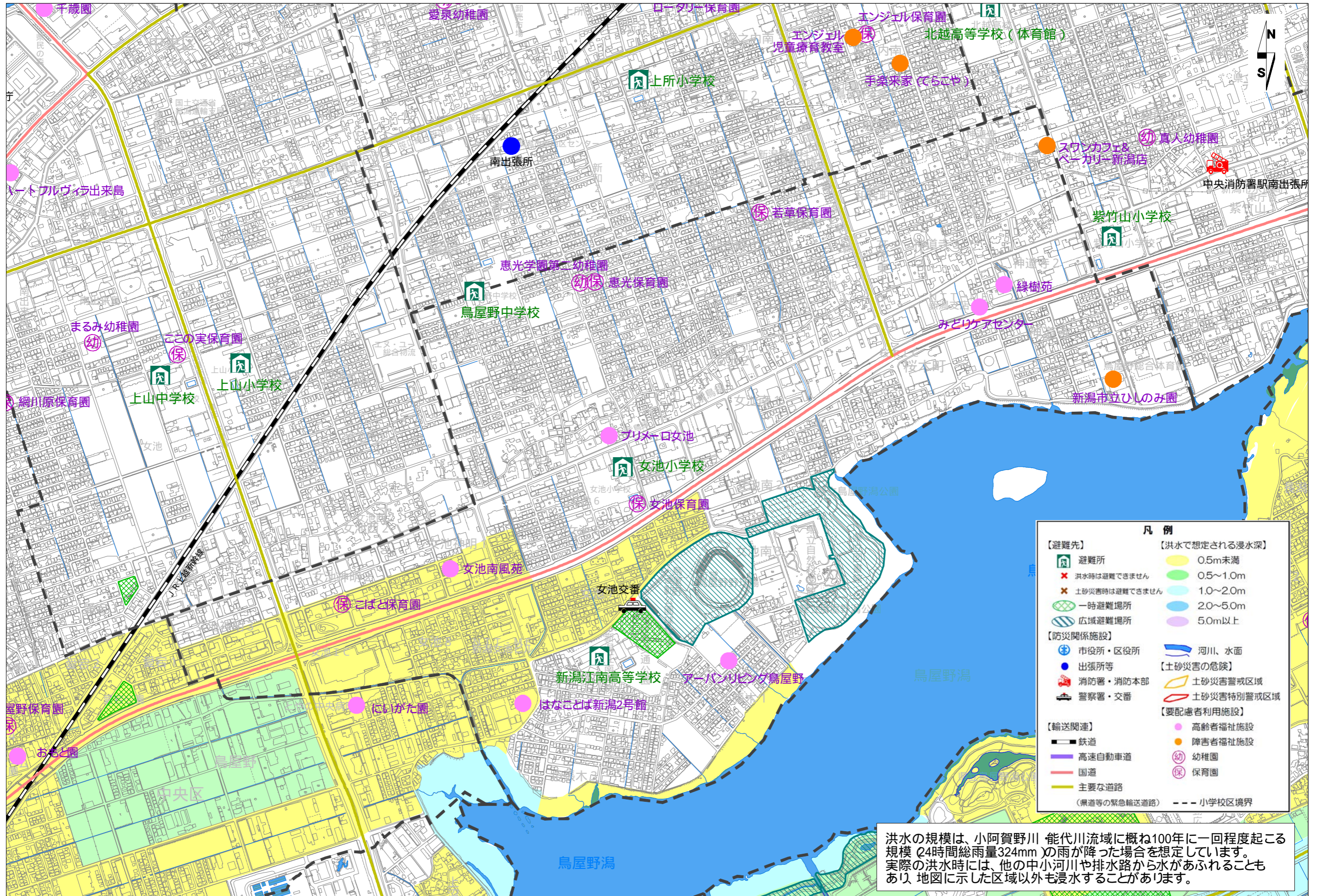


[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
栗ノ木川上流・鳥屋野潟・鳥屋野潟放水路浸水想定区域(新潟県,平成18年8月25日)



様式6-4 風水害（洪水・土砂災害）対策地図（小阿賀野川・能代川）

女池小学校区



[出典] 基盤の地図 新潟市国土基本図(平成20年,平成25年,平成26年)
小阿賀野川・能代川浸水想定区域(新潟県,平成16年6月23日)

0 100 200 400 600 800 1000m